

野菜の入荷量と価格の見通し

対象年月：令和元年8月
対象市場：福岡市中央卸売市場

令和元年7月31日
九州農政局生産部園芸特産課
電話 096-211-9111 内線 4476

(1) 7月の経過 ○入荷の動向

7月の主要野菜（15品目）は、九州産のほか北海道、青森、群馬、長野産等が入荷となった。7月の入荷量は総じて前年並となった。

品目別には、前年に比べて、
『多かった』のは、だいこん、白ねぎ、ミニトマト、ピーマン、ばれいしょの5品目であった。
『少なかった』のは、にんじん、普通トマト、たまねぎの3品目であった。
『並み』は、はくさい、キャベツ、レタス、青ねぎ、なす、きゅうり、すいかの7品目であった。

参考：前月と比べると、総じて前月並みであった。

品目別には、
『多かった』のは、だいこん、レタス、ミニトマト、すいかの4品目であった。
『少なかった』のは、にんじん、なす、きゅうり、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎの6品目であった。
『並み』は、はくさい、キャベツ、青ねぎ、白ねぎ、普通トマトの5品目であった。

○価格の動向

主要野菜の価格は、総じて前月を上回った。

品目別には、前月に比べて、
『上回った』のは、にんじん、はくさい、レタス、普通トマト、ミニトマト、きゅうり、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎの9品目であった。
『下回った』のは、なす、すいかの2品目であった。
『並み』は、だいこん、きゃべつ、青ねぎ、白ねぎの4品目であった。

(2) 8月の見通し

○入荷の見通し

8月の主要野菜（15品目）は、九州産のほか北海道、青森、群馬、長野産等の入荷となる。入荷量は総じて前年並と見込まれる。

品目別には、前年に比べて、

『多い』と見込まれるのは、北海道産中心のだいこん、大分産中心の白ねぎ、熊本、大分産中心のミニトマト、大分、熊本産中心のピーマン、北海道、青森産中心のばれいしょの5品目である。

『少ない』と見込まれるのは、北海道産中心のにんじん、佐賀、北海道産中心のたまねぎの2品目である。

『並み』と見込まれるのは、長野産中心のはくさい、群馬、熊本産中心のキャベツ、長野県産のレタス、福岡産中心の青ねぎ、熊本、福岡、大分産中心のなす、熊本、大分産中心の普通トマト、熊本、福岡産中心のきゅうり、長野、大分、山形産中心のすいかの8品目である。

参考：前月に比べると、総じて前月並と見込まれる。

品目別には、

『多い』と見込まれるのは、キャベツ、レタスの2品目である。

『少ない』と見込まれるのは、にんじん、はくさい、白ねぎ、ミニトマト、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎ、すいかの8品目である。

『並み』と見込まれるのは、だいこん、青ねぎ、なす、普通トマト、きゅうりの5品目である。

○価格の見通し

主要野菜の価格は、総じて前月を上回ると見込まれる。

品目別には、前月に比べて、

『上回る』と見込まれるのは、だいこん、はくさい、キャベツ、青ねぎ、白ねぎ、普通トマト、ミニトマト、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎの10品目である。

『下回る』と見込まれるのは、なし。

『並み』と見込まれるのは、にんじん、レタス、なす、きゅうり、すいかの5品目である。

注：この資料の内容は、7月23日の「公表協議会」の検討内容に基づいたものであり、その後の気象条件の変化等により変動があり得る。

(参考)

1. 8月の入荷量と卸売価格の見通し

品目	入荷量			卸売価格			8月の主産県 (前年同月の市場占有率(%))
	前月比較	前年比較	平年比較	前月比較	前年比較	平年比較	
だいこん	=	○	○	○	▽	▽	北海道(62) 青森(17) 熊本(13)
にんじん	▽	▽	▽	=	▽	▽	北海道(75) 青森(14)
はくさい	▽	=	▽	○	▽	=	長野(91)
キャベツ	○	=	▽	○	▽	▽	群馬(58) 熊本(22)
レタス	○	=	=	=	▽	▽	長野(98)
青ねぎ	=	=	=	○	▽	▽	福岡(67) 大分(13) 広島(9)
白ねぎ	▽	○	○	○	▽	=	大分(68) 長野(5) 中国(17)
なす	=	=	▽	=	▽	=	熊本(42) 福岡(26) 大分(22)
普通トマト	=	=	=	○	▽	=	熊本(67) 大分(16) 山口(13)
ミニトマト	▽	○	○	○	▽	▽	熊本(42) 大分(22) 北海道(11) 長崎(10)
きゅうり	=	=	=	=	▽	▽	熊本(52) 福岡(17) 長崎(11) 佐賀(9)
ピーマン	▽	○	▽	○	▽	=	大分(49) 熊本(27) EU(8) 韓国(7)
ばれいしょ	▽	○	▽	○	○	○	北海道(47) 青森(26) 長崎(16)
たまねぎ	▽	▽	▽	○	▽	▽	佐賀(44) 北海道(21) 長崎(16) 中国(11)
合計	=	=	▽	○	▽	▽	
すいか	▽	=	▽	=	▽	▽	長野(38) 大分(28) 山形(18) 福岡(11)

注:(1)入荷量と価格の表し方

符号	入荷量	価格	対比率
○	多い	高い	106%以上
=	同じ	横ばい	105%~95%
▽	少ない	安い	94%以下

(2)「8月の主産県」欄の()内は、前年同月の福岡市中央卸売市場における市場占有率である。

(3)『ばれいしょ』とは『じゃがいも』を指す。

2. 8月の入荷見込量及び過去の入荷実績

(単位:t、%)

品目	8月					7月				
	入荷見通し	前年 入荷実績	平年 入荷実績	対比(%)		入荷見込み	前年 入荷実績	平年 入荷実績	対比(%)	
				前年	平年				前年	平年
だいこん	1,300	1,231	1,197	106	109	1,250	1,138	1,150	110	109
にんじん	600	753	820	80	73	770	925	970	83	79
はくさい	2,600	2,680	2,865	97	91	2,800	2,955	2,935	95	95
キャベツ	3,100	3,019	3,405	103	91	2,700	2,635	3,179	102	85
レタス	1,650	1,722	1,634	96	101	1,400	1,479	1,447	95	97
青ねぎ	90	86	94	105	96	90	89	96	101	94
白ねぎ	180	142	154	127	117	200	163	171	123	117
なす	400	387	435	103	92	400	406	455	99	88
普通トマト	1,100	1,158	1,069	95	103	1,050	1,112	1,026	94	102
ミニトマト	250	185	191	135	131	300	214	190	140	158
きゅうり	700	731	691	96	101	700	739	699	95	100
ピーマン	230	218	246	106	93	270	253	275	107	98
ぱれいしょ	550	496	736	111	75	670	615	778	109	86
たまねぎ	1,700	1,837	2,753	93	62	2,000	2,148	2,696	93	74
すいか	1,300	1,262	1,450	103	90	1,900	1,811	1,831	105	104

注:(1)前年入荷実績は、福岡市中央卸売市場月報による。

(2)平年入荷実績は、福岡市中央卸売市場月報の最近5カ年の平均入荷実績である。

(3)本年入荷実績見込み数量は、福岡市中央卸売市場の日報の上・中旬入荷量の積上げ数値を基礎に推定した入荷量である。

3. 直近1カ月の卸売価格

(単位:円/kg)

品目	卸 売 価 格					参 考			
	月 平 均 (6月下旬~7月中旬)		旬 平 均			8月の卸売価格		7月の卸売価格	
	本 年	前 年	6月 下 旬	7 月		前 年	過去5カ 年平均	前 年	過去5カ 年平均
				上 旬	中 旬				
だいこん	65	87	65	59	72	107	96	105	86
にんじん	93	118	83	90	106	128	130	151	133
はくさい	67	69	67	68	67	99	86	72	69
キャベツ	63	77	66	64	60	104	94	93	76
レタス	132	155	131	125	141	166	199	175	171
青ねぎ	611	700	632	575	625	1,034	932	825	804
白ねぎ	307	312	282	305	333	425	367	317	322
なす	245	290	232	219	285	287	259	307	268
普通トマト	247	257	221	252	267	385	295	269	246
ミニトマト	324	451	312	356	303	813	613	549	499
きゅうり	233	300	181	216	303	367	320	343	266
ピーマン	374	409	401	368	353	541	388	432	368
ばれいしょ	167	77	152	162	187	150	163	83	173
たまねぎ	77	85	73	79	80	113	129	87	117
すいか	148	165	161	152	130	154	138	165	139

注:(1)月平均は、前月下旬から今月中旬までの平均である。

(2)卸売価格は、福岡市中央卸売市場の価格である。